

新潟県立がんセンター新潟病院研究部

◇◆ 院内実施検査項目および基準範囲 ◆◇

2024年10月11日改訂

検体採取マニュアル 第2版からの抜粋

1. 検査項目（夜間・休日に検査できる項目には「※」印、ISO 管理外の項目には検査項目の後ろに「#」印）  
保存期間内の検体であっても、検査項目によっては追加を受けられない場合があります。  
遺伝子検査については症例ごとに提出条件が異なる為、委託検査項目を含めて記載しています。

(1) 生化学検査・免疫検査

① 生化学検査-1)

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬 メーカー	保存期間
※TP	6.6 - 8.1 g/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	ビュレット法	関東化学	2 週間
※ALB	4.1 - 5.1 g/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	BCP 改良法	関東化学	2 週間
※A/G	1.32 - 2.23	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	ビュレット法、BCP 改良法	関東化学	2 週間
※AST	13 - 30 U/L	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
※ALT	♂ 10 - 42 U/L ♀ 7 - 23 U/L	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
※LDH	124 - 222 U/L	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	IFCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
※ALP	38 - 113 U/L	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	IFCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
※T-Bil	0.4 - 1.5 mg/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	酵素法	PHC 株式会社	2 週間
※D-Bil	0.0 - 0.2 mg/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	酵素法	PHC 株式会社	2 週間
※γ-GTP	♂ 13 - 64 U/L ♀ 9 - 32 U/L	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
※CHE	♂ 240 - 486 U/L ♀ 201 - 421 U/L	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
※CK	♂ 59 - 248 U/L ♀ 41 - 153 U/L	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
※総コレステロール	142 - 248 mg/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	コレステロール酸化酵素法	ミリスメディカル	2 週間
※中性脂肪	150 mg/dL 未満	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	FG 消去酵素法	ミリスメディカル	2 週間
※HDL コレステロール	40 mg/dL 以上	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	選択的抑制法	ミリスメディカル	2 週間

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬 メーカー	保存期間
※LDL コレステロール	139 mg/dL 以下	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	選択的可溶化法	ミリスメディカル	2 週間
※BUN	8 - 20 mg/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	アンモニア消去法	ニッポー	2 週間
※尿酸	♂ 0.65 - 1.07 mg/dL ♀ 0.46 - 0.79 mg/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	酵素法	ニッポー	2 週間
※尿酸	♂ 3.7 - 7.8 mg/dL ♀ 2.6 - 5.5 mg/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	ウリカゼ POD 法	ミリスメディカル	2 週間
※Ca	8.8 - 10.1 mg/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	CPZIII法	PHC 株式会社	2 週間
※IP	2.7 - 4.6 mg/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	酵素法	ミリスメディカル	2 週間
※Fe	40 - 188 µg/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	ニトロ PSAP 法	シテスト	2 週間
※Na	138 - 145 mmol/L	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
※K	3.6 - 4.8 mmol/L	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
※Cl	101 - 108 mmol/L	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
※AMY	44 - 132 U/L	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法	関東化学	2 週間
※CRP	0.00 - 0.14 mg/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	ラテックス免疫比濁法	テノンカ	2 週間
※RF	15I U/mL 以下	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	ラテックス免疫比濁法	ニッポー	2 週間
※抗マイコプラズマ抗体	40 倍未満	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	3 時間	PA 法	富士ビオ	2 週間
※IgG	861 - 1747 mg/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	TIA 法	ニッポー	2 週間
※IgA	93 - 393 mg/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	TIA 法	ニッポー	2 週間
※IgM	♂ 33 - 183 mg/dL ♀ 50 - 269 mg/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	TIA 法	ニッポー	2 週間
※シタチン C	0.4 - 0.9 mg/L	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	ラテックス免疫比濁法	PHC 株式会社	2 週間
※NH <sub>3</sub>	75 µg/dL 以下	ペリジェト II EDTA-2Na 青 VP-DK052KM60	EDTA-2K	全血 0.2 mL	15 分	試験紙法(比色法)	アークレイ	なし
※リパーゼ	13-55 U/L	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	合成基質比色法	シテスト	2 週間

② 生化学検査-2)

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬 メーカー	保存期間
※P-AMY	16-52 U/L	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	免疫阻害法	関東化学	2 週間
※ERCPIAMY	/	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法	関東化学	2 週間
※ERCP2AMY		青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法	関東化学	2 週間
※ERCP3AMY		青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法	関東化学	2 週間
※ERCP4AMY		青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法	関東化学	2 週間
※アラブシ		22-40 mg/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	TIA 法	ニッポー
※アロトニ	0.5 ng/mL 未満	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	CLIA 法	アボットジャパン	2 週間
※Mg	1.7-2.6 mg/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	酵素法	ニッポー	2 週間
※Zn	80-130 µg/dL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	5-Br-PAPS 法	シナテスト	2 週間
※RPR	1.0 R.U. 未満	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	ラテックス免疫比濁法	シマ研究所	2 週間
※トロニン I	26.2pg/mL 以下	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	45 分	CLIA 法	アボットジャパン	2 週間
※血液ガス		テルモ シュアシールド プレザパック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分			
PH	7.35-7.45	テルモ シュアシールド プレザパック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	選択的電極法	アイ・エル・ジャパン	なし
PCO <sub>2</sub>	♂ 35 - 48 mmHg ♀ 32 - 45 mmHg	テルモ シュアシールド プレザパック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	選択的電極法		
PO <sub>2</sub>	83-108 mmHg	テルモ シュアシールド プレザパック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	選択的電極法		
BP		テルモ シュアシールド プレザパック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分			
HCO <sub>3</sub>	21-28 mmol/L	テルモ シュアシールド プレザパック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	選択的電極法		
BE	-2.0 - 3.0 mmol/L	テルモ シュアシールド プレザパック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	選択的電極法		
tCO <sub>2</sub>	19.0 - 24.0 mmol/L	テルモ シュアシールド プレザパック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	選択的電極法		
tHb	♂ 12.6 - 17.4 g/dL ♀ 11.7 - 16.1 g/dL	テルモ シュアシールド プレザパック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	吸光度法		
Hct	♂ 40 - 50 %	テルモ シュアシールド プレザパック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	吸光度法		

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬 メーカー	保存期間
	♀ 37 - 47 %							
O <sub>2</sub> Hb	90.0 - 95.0 %	テルモ シュアシールド <sup>®</sup> プレザ <sup>®</sup> パック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	吸光度法	アイ・エル・ジャパン	なし
COHb	3.0 % 以下	テルモ シュアシールド <sup>®</sup> プレザ <sup>®</sup> パック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	吸光度法		
MetHb	1.5 % 以下	テルモ シュアシールド <sup>®</sup> プレザ <sup>®</sup> パック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	吸光度法		
HHb	1.0 - 5.0 %	テルモ シュアシールド <sup>®</sup> プレザ <sup>®</sup> パック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	吸光度法		
sO <sub>2</sub>	94.0 - 98.0 %	テルモ シュアシールド <sup>®</sup> プレザ <sup>®</sup> パック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	吸光度法		
O <sub>2</sub> CAP		テルモ シュアシールド <sup>®</sup> プレザ <sup>®</sup> パック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	吸光度法		
ctO <sub>2</sub>		テルモ シュアシールド <sup>®</sup> プレザ <sup>®</sup> パック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	吸光度法		
Na	136 - 145 mmol/L	テルモ シュアシールド <sup>®</sup> プレザ <sup>®</sup> パック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	選択的電極法		
K	3.5 - 5.1 mmol/L	テルモ シュアシールド <sup>®</sup> プレザ <sup>®</sup> パック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	選択的電極法		
Cl	98 - 107 mmol/L	テルモ シュアシールド <sup>®</sup> プレザ <sup>®</sup> パック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	選択的電極法		
AnGAP	10 - 20 mmol/L	テルモ シュアシールド <sup>®</sup> プレザ <sup>®</sup> パック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	選択的電極法		
Ca <sup>++</sup>	1.15 - 1.33 mmol/L	テルモ シュアシールド <sup>®</sup> プレザ <sup>®</sup> パック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	選択的電極法		
Ca 補正	1.15 - 1.33 mmol/L	テルモ シュアシールド <sup>®</sup> プレザ <sup>®</sup> パック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	選択的電極法		
GLU	65 - 95 mg/dL	テルモ シュアシールド <sup>®</sup> プレザ <sup>®</sup> パック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	選択的電極法		
Lac	0.36 - 0.75 mmol/L	テルモ シュアシールド <sup>®</sup> プレザ <sup>®</sup> パック	ヘパリン	全血 0.2 mL	5 分	選択的電極法		
※血糖	73 - 109 mg/dL	ヘパシエクト II VP-FH052K	NaF ヘパリン Na EDTA-2Na	全血 0.2 mL	10 分	選択的電極法 酵素法	A&T 積水	3 日
A1c(NGSP)	4.9-6.0 %	ヘパシエクト II VP-FH052K	NaF ヘパリン Na EDTA-2Na	全血 0.2 mL	10 分	HPLC 法	東ソー	3 日
血沈 30 分		常光 モレット <sup>®</sup> VS J06411	クエン酸ナトリウム	全血 1.28 mL	1 時間	ウェスタ-グレン法	常光	1 日
血沈 1h	♂ 2 - 10 mm/h ♀ 3 - 15 mm/h	常光 モレット <sup>®</sup> VS J06411	クエン酸ナトリウム	全血 1.28 mL	1 時間	ウェスタ-グレン法	常光	1 日
血沈 2h		常光 モレット <sup>®</sup> VS J06411	クエン酸ナトリウム	全血 1.28 mL	1 時間	ウェスタ-グレン法	常光	1 日
※血清浸透圧	275-290 mOsm/	青色キャップ インセパ <sup>®</sup> ック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進	血清 0.5 mL	45 分	氷点降下法	アークレイ	2 週間

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬 メーカー	保存期間
	kgH <sub>2</sub> O		剤					
※eGFR (18歳以上)	60 以上	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進 剤	血清 0.2 mL	45 分	Cre、年齢、性別による計算値	ニットボー	2 週間
※CCr	70-130 mL/min	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進 剤	血清 0.2 mL 畜尿 0.2mL	45 分	Cre、尿量、体表面積による計算値	ニットボー	2 週間
FIB-4 index	1.30 未満	青色キャップ インセパック II 8mL(473487) 紫色キャップ ヘモゲートプラス 2.0mL(367846)	分離剤 凝固促進 剤 EDTA-2K	血清 0.2 mL 全血 2mL	45 分	AST, ALT, PLT, 年齢による計算値	関東化学 シスメックス	1 日

③ 尿生化学検査

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬 メーカー	保存期間
尿糖定量(随時尿)		尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	30 分	酵素法	積水メディカル	2 週間
尿糖定量(蓄尿)	40-85 mg/day	蓄尿コップ (ハルカップ)	なし	0.2 mL	30 分	酵素法	積水メディカル	2 週間
尿蛋白定量(随時尿)		尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	30 分	ピロカロールット法	フジフィルム和光純薬	2 週間
尿蛋白定量(蓄尿)	20-120 mg/day	蓄尿コップ (ハルカップ)	なし	0.2 mL	30 分	ピロカロールット法	フジフィルム和光純薬	2 週間
尿蛋白/Cr 比	0.15 g/g・Cr 未満	尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	30 分	ピロカロールット法 酵素法	フジフィルム和光純薬 ニットボー	2 週間
U-MTX		尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	45 分	CLIA 法	アボットジャパン	2 週間
尿 ALB(随時尿)		尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	30 分	TIA 法	ニットボー	2 週間
尿 ALB(蓄尿)		蓄尿コップ (ハルカップ)	なし	0.2 mL	30 分	TIA 法	ニットボー	2 週間
補正 ALB(随時尿)	30 mg/g・Cre 未満	尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	30 分	TIA 法、酵素法	ニットボー	2 週間
※尿浸透圧(随時尿)	50-1300 mOsm/kgH <sub>2</sub> O	尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	45 分	氷点降下法	アークレイ	2 週間
※尿浸透圧(蓄尿)		蓄尿コップ (ハルカップ)	なし	0.2 mL	45 分	氷点降下法	アークレイ	2 週間

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬 メーカー	保存期間
尿 Na(随時尿)		尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
尿 Na(蓄尿)	125-250 mmol/L/day	蓄尿コップ (ハルカップ)	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
尿 K(随時尿)		尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
尿 K(蓄尿)	50-100 mmol/L/day	蓄尿コップ (ハルカップ)	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
尿 Cl(随時尿)		尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
尿 Cl(蓄尿)	70-250 mmol/L/day	蓄尿コップ (ハルカップ)	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
尿 Ca(随時尿)		尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	30 分	CPZIII法	PHC 株式会社	2 週間
尿 Ca(蓄尿)	0.1-0.2 g/day	蓄尿コップ (ハルカップ)	なし	0.2 mL	30 分	CPZIII法	PHC 株式会社	2 週間
尿 IP(随時尿)		尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	30 分	酵素法	ミリスメディカル	2 週間
尿 IP(蓄尿)	0.4-0.8 g/day	蓄尿コップ (ハルカップ)	なし	0.2 mL	30 分	酵素法	ミリスメディカル	2 週間
尿 AMY (随時尿)	50-500 U/L	尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	30 分	Et-G7-pNP 法	関東化学	2 週間
尿 BUN(随時尿)		尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	30 分	アンモニア消去法	ニッポー	2 週間
尿 BUN(蓄尿)	6.5-13.0 g/day	蓄尿コップ (ハルカップ)	なし	0.2 mL	30 分	アンモニア消去法	ニッポー	2 週間
尿 UA(随時尿)		尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	30 分	ウリカーゼ POD 法	ミリスメディカル	2 週間
尿 UA(蓄尿)	0.4-0.8 g/day	蓄尿コップ (ハルカップ)	なし	0.2 mL	30 分	ウリカーゼ POD 法	ミリスメディカル	2 週間
尿 Cre(随時尿)		尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	30 分	酵素法	ニッポー	2 週間
尿 Cre (蓄尿)	0.5-1.5 g/day	蓄尿コップ (ハルカップ)	なし	0.2 mL	30 分	酵素法	ニッポー	2 週間
NAG (随時尿)	11.5 IU/L 以下	尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	30 分	MPT-NAG 法	ニッポー	2 週間
尿 Mg(随時尿)		尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	30 分	酵素法	ニッポー	2 週間
尿 Mg(蓄尿)	20.6-164.9 mg/day	蓄尿コップ (ハルカップ)	なし	0.2 mL	30 分	酵素法	ニッポー	2 週間
尿 Zn(随時尿)		尿コップ (TMC カップ)	なし	0.2 mL	30 分	5-Br-PAPS 法	シテスト	2 週間
尿 Zn(蓄尿)	300-700 μg/day	蓄尿コップ (ハルカップ)	なし	0.2 mL	30 分	5-Br-PAPS 法	シテスト	2 週間
尿 PH #		尿コップ (TMC カップ)	なし	5 mL	30 分	ガラス電極法	HORIBA	2 週間

④ 穿刺液生化学検査

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬 メーカー	保存期間		
胃液 Na		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間		
胃液 K		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T			
胃液 Cl		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T			
胸水 TP		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	ビュレット法	関東化学	2 週間		
胸水 ALB		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	BCP 改良法	関東化学			
胸水 AST		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学			
胸水 ALT		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学			
胸水 LDH		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	IFCC 標準化対応法	関東化学			
胸水 ALP		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	IFCC 標準化対応法	関東化学			
胸水 GGT		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学			
胸水 Na		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T			
胸水 K		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T			
胸水 Cl		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T			
胸水 AMY		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法	関東化学			
腹水 TP			滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	ビュレット法		関東化学	2 週間
腹水 ALB			滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	BCP 改良法		関東化学	
腹水 AST	滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10		なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学			
腹水 ALT	滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10		なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学			
腹水 LDH	滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10		なし	0.2 mL	45 分	IFCC 標準化対応法	関東化学			
腹水 ALP	滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10		なし	0.2 mL	45 分	IFCC 標準化対応法	関東化学			
腹水 GGT	滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10		なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学			
腹水 Na	滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10		なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T			
腹水 K	滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10		なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T			



検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬 メーカー	保存期間		
腹水 Cl		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T			
腹水 AMY		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法	関東化学	2 週間		
穿刺液 TP		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	ビレット法	関東化学	2 週間		
穿刺液 ALB		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	BCP 改良法	関東化学			
穿刺液 AST		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学			
穿刺液 ALT		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学			
穿刺液 LDH		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	IFCC 標準化対応法	関東化学			
穿刺液 ALP		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	IFCC 標準化対応法	関東化学			
穿刺液 GGT		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学			
穿刺液 Na		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T			
穿刺液 K		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T			
穿刺液 Cl		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T			
穿刺液 AMY		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法	関東化学			
ドレーン AMY			滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法		関東化学	2 週間

⑤ 免疫学的検査

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
HBs 抗原	0.05 IU/mL 未満	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	2 週間
HBs 抗体	10.00 mIU/mL 未満	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	2 週間
HBc 抗体	1.00 S/CO 未満	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	2 週間
HCV 抗体	1.00 S/CO 未満	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	2 週間

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
			凝固促進剤					
HIV 抗原・抗体	1.00 S/CO 未満	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	2 週間
β-D グルコン	10.0 pg/mL 未満	赤色キャップ EG チューブ II 2mL(190116F)	ヘパリン Na	血漿 0.5 mL	1 時間	発色合成 基質法	島津	1 日
CEA	5.0 ng/mL 未満	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	2 週間
AFP	10.0 ng/mL 未満	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	2 週間
CA19-9	37.0 U/mL 未満	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	2 週間
CA125	35.0 U/mL 未満	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	2 週間
SCC	2.0 ng/mL 未満	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	2 週間
CA15-3	31.3 U/mL 未満	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	2 週間
NCC-ST-439	49 才以下女性 7.0 U/mL 以下	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLEIA 法	富士ビオ	2 週間
	50 才以上女性及び男性 4.5 U/mL 以下							
NSE	11.1 ng/mL 以下	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	2 週間
PIVKA II	40.0 mAU/mL 以下	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	2 週間
sIL2R	204 U/mL～587 U/mL	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤	血清 0.2 mL	1 時間	ラテックス免疫比濁法	積水メディカル	2 週間

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
			凝固促進剤					
TSH	0.35 $\mu$ IU/mL～4.94 $\mu$ IU/mL	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1時間	CLIA 法	アボットジャパン	2週間
F-T3	1.68 pg/mL～3.67 pg/mL	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1時間	CLIA 法	アボットジャパン	2週間
F-T4	0.70 ng/dL～1.48 ng/dL	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1時間	CLIA 法	アボットジャパン	2週間
PSA	4.0 ng/mL 以下	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1時間	CLIA 法	アボットジャパン	2週間
F-PSA		青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1時間	CLIA 法	アボットジャパン	2週間
F/T 比		青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1時間	CLIA 法	アボットジャパン	2週間
サイログロブリン	3.7 ng/mL～64.2 ng/mL 以下	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1時間	CLIA 法	アボットジャパン	2週間
※NT-proBNP	75 才未満：125 pg/mL 以下 75 才以上：450 pg/mL 以下	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1時間	CLIA 法	アボットジャパン	2週間
TgAb	4.1 IU/mL 未満	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1時間	CLIA 法	アボットジャパン	2週間
TRAb	3.1 IU/L 未満	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1時間	CLIA 法	アボットジャパン	2週間
※シクロスポリン		ベレジエトII EDTA-2K 黄色 VP-D052KN	EDTA-2K	全血 0.4 mL	1時間	CLIA 法	アボットジャパン	2週間
※クロリムス		ベレジエトII EDTA-2K 黄色 VP-D052KN	EDTA-2K	全血 0.4 mL	1時間	CLIA 法	アボットジャパン	2週間
※MTX		ベレジエトII EDTA-2K 黄色 VP-D052KN	EDTA-2K	血漿 0.4 mL	1時間	CLIA 法	アボットジャパン	2週間
コルチゾール	3.7 $\mu$ g/dL ～19.4 $\mu$ g/dL (午前)	青色キャップ インセパックII 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1時間	CLIA 法	アボットジャパン	2週間

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
ProGRP	81.0 pg/mL 未満	ヘパシテクト II EDTA-2Na ムラサキ VP-NA050K	EDTA-2Na	血漿 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	2 週間
フェリチン	男性 25.8 ng/mL～280.5 ng/mL 女性 4.2 ng/mL～136.7 ng/mL	青色キャップ インセパック II 8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLEIA 法	富士ビオ	2 週間

⑥ 穿刺液免疫検査

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
髄液 CEA		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	2 週間
髄液 AFP		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	
髄液 C19-9		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	
髄液 CA125		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	
髄液 CA15-3		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	
髄液 SCC		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	
髄液 NSE		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	
胸水 CEA		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	2 週間
胸水 AFP		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	
胸水 CA19-9		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	
胸水 CA125		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	
胸水 SCC		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	
胸水 CA15-3		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	
胸水 NSE		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	
胸水 IL2R	滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	テックス免疫比濁法	積水メディカル		
腹水 CEA		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	2 週間
腹水 AFP		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	
腹水 CA19-9		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	
腹水 CA125		滅菌 KR スクリューキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジヤパン	

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
腹水 SCC		滅菌 KR スクエキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	
腹水 CA15-3		滅菌 KR スクエキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	
腹水 NSE		滅菌 KR スクエキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	
腹水 IL2R		滅菌 KR スクエキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	ラテックス免疫比濁法	積水メディカル	2 週間
穿刺液 CEA		滅菌 KR スクエキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	2 週間
穿刺液 AFP		滅菌 KR スクエキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	
穿刺液 CA19-9		滅菌 KR スクエキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	
穿刺液 CA125		滅菌 KR スクエキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	
穿刺液 SCC		滅菌 KR スクエキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	
穿刺液 CA15-3		滅菌 KR スクエキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	
穿刺液 NSE		滅菌 KR スクエキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	アボットジャパン	
穿刺液 IL2R		滅菌 KR スクエキャップ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	ラテックス免疫比濁法	積水メディカル	

(2) 血液検査

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量 (全血)	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
※WBC	3.3-8.6×10 <sup>3</sup> /μL	紫色キャップ BDバキュテイク 2.0mL	EDTA-2K	2 mL	10分	フローサイトメリー法	シスメックス	提出日を含めて 1日
※RBC	♂ 4.35 - 5.55 × 10 <sup>6</sup> /μL	紫色キャップ BDバキュテイク 2.0mL	EDTA-2K	2 mL		シスフロー DS 検出法		
	♀ 3.86 - 4.92 × 10 <sup>6</sup> /μL							
※Hb	♂ 13.7 - 16.8 g/dL	紫色キャップ BDバキュテイク 2.0mL	EDTA-2K	2 mL		SLS-ヘモグロビン法		
	♀ 11.6 - 14.8 g/dL							
※Ht	♂ 40.7 - 50.1 %	紫色キャップ BDバキュテイク 2.0mL	EDTA-2K	2 mL		赤血球パルス波高値検出法		
	♀ 35.1 - 44.4 %							
※MCV	83.6 - 98.2 fL	紫色キャップ BDバキュテイク 2.0mL	EDTA-2K	2 mL				
※MCH	27.5 - 33.2 pg	紫色キャップ BDバキュテイク 2.0mL	EDTA-2K	2 mL				
※MCHC	31.7 - 35.3 g/dL	紫色キャップ BDバキュテイク 2.0mL	EDTA-2K	2 mL				
※Plt	158-348×10 <sup>3</sup> /μL	紫色キャップ BDバキュテイク 2.0mL	EDTA-2K	2 mL	シスフロー DS 検出法			
※Ret	0.5-2.0 %	紫色キャップ BDバキュテイク 2.0mL	EDTA-2K	2 mL	フローサイトメリー法			
血液像	st:0.5-6.5 % seg:38.0-74.0 % Baso:0-2.5 % Eosino:0-8.5 % Mono:2.0-10.0 % Lymph:16.5-49.5 %	紫色キャップ BDバキュテイク 2.0mL	EDTA-2K	2 mL	60分	フローサイトメリー法	シスメックス	5年
	機械法 38.0-74.0					メイギムザ染色による鏡検	メルク	
骨髓像					1週間	メイギムザ染色による鏡検	メルク	20年
出血時間	1分-5分	なし	なし			テューク法		なし
※APTT	25.1-37.4 秒	凝固用試験管 (インセック II-W) 1.8mL 積水メディカル	3.2%クエン酸ナトリウム	1.8 mL	30分	凝固時間法	PHC 株式会社	4時間

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量 (全血)	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
※PT	11.0-13.4 秒 80-100 %	凝固用試験管 (インセパックII-W) 1.8mL:積水メディカル	3.2%クエン酸ナトリウム	1.8 mL	30分	凝固時間法	PHC 株式会社	4 時間
※Fbg	200-400 mg/dL	凝固用試験管 (インセパックII-W) 1.8mL:積水メディカル	3.2%クエン酸ナトリウム	1.8 mL	30分	凝固時間法		
※ATIII	83 -118 %	凝固用試験管 (インセパックII-W) 1.8mL:積水メディカル	3.2%クエン酸ナトリウム	1.8 mL	30分	合成基質法		
※FDP	5.0 µg/mL 未満	凝固用試験管 (インセパックII-W) 1.8mL:積水メディカル	3.2%クエン酸ナトリウム	1.8 mL	30分	ラテックス免疫比濁法		
※Dダイマー	1.0 µg/mL 未満	凝固用試験管 (インセパックII-W) 1.8mL:積水メディカル	3.2%クエン酸ナトリウム	1.8 mL	30分	ラテックス免疫比濁法		
凝固因子インヒビター 定性(クロスリンク試験)		凝固用試験管 (NP-CW0457-1) 4.5mL:ニプロ	3.2%クエン酸ナトリウム	4.5 mL	当日中	凝固時間法		
凝固因子 (第Ⅷ因子)	60~140%	凝固用試験管 (インセパックII-W) 1.8mL:積水メディカル	3.2%クエン酸ナトリウム	1.8 mL	1 時間	凝固一段法		
T 細胞・B 細胞 百分率	T 細胞百分率 66~89% B 細胞百分率 4~13% CD4 23~52%, CD8 22~54% CD4/CD8 比 0.4~2.3	紫ベリジェト II 5.0 mL	EDTA-2Na	5.0 mL	1~2 日	フローサイトメリー法	日本ベクトン・テイキン	1 週間
造血器腫瘍細胞 抗原検査		紫ベリジェト II 5.0 mL or 細胞保存液入り指定容器	EDTA-2Na	1.0~5.0 mL	1~2 日	フローサイトメリー法	日本ベクトン・テイキン	1 週間
染色体検査 (X/Y 染色体)		緑ベリジェト II 5.0 mL or 細胞保存液入り指定容器	ヘパリン Na	1.0~5.0 mL	1 週間程度	FISH 法	アボットジャパン株式会社	カルナ液 凍結 1 年

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量 (全血)	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
染色体検査 (Ph染色体 BCR/ABL)		緑 <sup>®</sup> プロジェクトII 5.0 mL or 細胞保存液入り指定容器	ヘパリンNa	1.0~5.0 mL	1週間程度	FISH 法	アボットジャパン 株式会社	



(3) 輸血検査

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量 (全血)	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
※ABO・RhD 血液型	A・B・O・AB型 RhD陽性	ベリジェ外II真空採血管 2mL (蓋:ピンク)	EDTA-2K	2mL	30分	ビーズカラム遠心凝集法 (必要時:試験管法)	オートクリニカル ダイアグノスティクス 株式会社	2週間
Rh(その他の因子) 血液型		ベリジェ外II真空採血管 2mL (蓋:ピンク色)	EDTA-2K	2mL	120分	試験管法	オートクリニカル ダイアグノスティクス 株式会社	2週間
※直接抗グロブリン 試験	陰性	ベリジェ外II真空採血管 7mL (蓋:紫色)	EDTA-2Na	7mL	30分	試験管法	オートクリニカル ダイアグノスティクス 株式会社 株式会社 イムア 株式会社 カイノス	1週間
※間接抗グロブリン 試験	陰性	ベリジェ外II真空採血管 7mL (蓋:紫色)	EDTA-2Na	7mL	60分	ビーズカラム遠心凝集法 (必要時:試験管法)	オートクリニカル ダイアグノスティクス 株式会社	1週間
※不規則抗体 検査	陰性	ベリジェ外II真空採血管 7mL (蓋:黄色)	EDTA-2Na	7mL	60分	ビーズカラム遠心凝集法 (必要時:試験管法)	オートクリニカル ダイアグノスティクス 株式会社	1週間
※交差適合試験	適合	ベリジェ外II真空採血管 7mL (蓋:黄色)	EDTA-2Na	7mL	60分	ビーズカラム遠心凝集法 (必要時:試験管法)	オートクリニカル ダイアグノスティクス 株式会社	1週間

(4) 細菌検査

検査項目	基準範囲		容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
塗抹検査	検体材料による		滅菌喀痰容器、気管吸引用キット、滅菌尿コップ、滅菌スリット、カルチャースワブプラス チョール、カルチャースワブプラス シングル、滅菌シャーレ、ケンキポーターII	アミーズ培地 インジケーター付寒天	検体材料による	60分	グラム染色 (Bartholomew)	富士フイルム 和光純薬株式会社	1週間
培養同定・感受性	検体材料による		滅菌喀痰容器、気管吸引用キット、滅菌尿コップ、滅菌スリット、カルチャースワブプラス チョール、カルチャースワブプラス シングル、滅菌シャーレ、ケンキポーターII	アミーズ培地 インジケーター付寒天	検体材料による	3日~1週間	BD フェニックス M50	BD	1週間
嫌気培養	検体材料による		滅菌喀痰容器、気管吸引用キット、滅菌尿コップ、滅菌スリット、カルチャースワブプラス チョール、カルチャースワブプラス シングル、滅菌シャーレ、ケンキポーターII	アミーズ培地 インジケーター付寒天	検体材料による	1週間	ガバ嫌気パック	PHC株式会社	1週間
呼吸器	喀痰・吸引痰	口腔内常在菌のみ	滅菌喀痰容器、気管吸引用キット	なし	1mL以上(出来るだけ多く)	3日~1週間	BA,Chocolate,BT B,MRSA 培地	栄研、島津、BD、関東化学	1週間
	咽頭粘液・鼻腔	口腔内常在菌のみ	カルチャースワブプラス チョール	活性炭入りアミーズ培地	スワブ1本	3日~1週間	BA,Chocolate,BT B,MRSA 培地	栄研、島津、BD、関東化学	1週間
	気管支洗浄液	培養陰性	滅菌スリット	なし	1mL以上	3日~1週間	BA,Chocolate,BT B,MRSA 培地	栄研、島津、BD、関東化学	1週間
	口腔内・舌	口腔内常在菌のみ	カルチャースワブプラス チョール	活性炭入りアミーズ培地	スワブ1本	3日~1週間	BA,Chocolate,BT B,MRSA,カンジダ 培地	栄研、島津、BD、関東化学	1週間
消化器	便	腸管内常在菌	カルチャースワブプラス シングル、滅菌尿	アミーズ培地	母指頭大程	3日~1週間	BA,BTB,STEC/S	栄研、島	1週間

検査項目	基準範囲		容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
		のみ	コップ		度 (3~5 g)		S,TCBS,スコー- -,MRSA 培地	津、関東化学、BD	
	胆汁	培養陰性	滅菌スリッ、ケンキポーターII	インジケータ付寒天	1mL以上	3日~1週間	BA,BTB,ブル ラ,MRSA 培地	栄研、BD、 極東製薬、 関東化学	1週間
	大腸生検	腸管内常在菌 のみ	滅菌スリッ	なし	1片以上 (2、 3mm以上が 望ましい)	3日~1週間	BA,BTB,STEC/S S,スコー-,MRSA 培 地	栄研、BD、 関東化学	1週間
泌尿生殖器	尿	好気性菌(-)	滅菌尿コップ	なし	1 mL 以上	3日~1週間	BA,BTB,MRSA 培地	栄研、BD、 関東化学	1週間
	膣カンジダ	Candida(-)	カルチャースワブプラス チョコール	活性炭入りアミ ズ培地	スワブ 1本	3日~5日	カンジダ培地	関東化学	1週間
	膣分泌物	培養陰性又は 常在菌のみ	カルチャースワブプラス チョコール	活性炭入りアミ ズ培地	スワブ 1本	3日~1週間	BA,Chocolate,BT B,MRSA,カンジダ 培地	栄研、島 津、BD、関 東化学	1週間
血液・ 穿刺液	血液	培養陰性	FAPlus 培養ボトル(好気用),SN 培 養ボトル(嫌気用)、PFPlus 培養ボトル (小児用)	SN:トリプ ケースワイ ヤ、FAPlus:ペ プトン等、吸着ポリマ ービーズ、 PFPlus:ペ プトン 等、吸着ポリマ ービ ーズ	成人:~10 mL 小児:~4 mL	1週間	バクテアテート 3D	ビオメリュージ ヤパン	1週間
	髄液	培養陰性	滅菌スリッ、ケンキポーターII	インジケータ付寒天	1mL以上が 望ましい	3日~1週間	BA,Chocolate,BT B,ブルセラ,オク ロレート,MRSA 培地	栄研、島 津、BD、極 東製薬、関 東化学	1週間

検査項目	基準範囲		容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
	腹水・胸水 ドレーン排液	培養陰性	滅菌スリッパ、ケンボーターII	インジケータ付寒天	1 mL以上が望ましい	3日~1週間	BA,Chocolate,BT B, ブレウ,チカグロ レート,MRSA 培地	栄研、島津、BD、極東製薬、関東化学	1週間
	関節液	培養陰性	滅菌スリッパ、ケンボーターII	インジケータ付寒天	1 mL以上が望ましい	3日~1週間	BA,Chocolate,BT B, ブレウ,チカグロ レート,MRSA 培地	栄研、島津、BD、極東製薬、関東化学	1週間
その他	膿	培養陰性	カルチャースワブプラス チョコロール、滅菌スリッパ、ケンボーターII	活性炭入りアミーズ培地 インジケータ付寒天	スワブ1本(多く取れる場合、滅菌容器にて1ml以上)	3日~1週間	BA,Chocolate,BT B, ブレウ,チカグロ レート,MRSA 培地	栄研、島津、BD、極東製薬、関東化学	1週間
	組織	培養陰性	滅菌スリッパ、滅菌シャーレ、	インジケータ付寒天	1片以上(2、3mm以上が望ましい)	3日~1週間	BA,Chocolate,BT B, ブレウ,チカグロ レート,MRSA 培地	栄研、島津、BD、極東製薬、関東化学	1週間
	CVカテーテル先端 カテーテル先端 ドレーン先端	培養陰性	滅菌スリッパ、ケンボーターII	インジケータ付寒天	先端部分を5cm程度	3日~1週間	BA,チカグロレート培地	栄研、BD	1週間
	胃生検 (H.pylori)	培養陰性	シートチューブ HP ‘栄研’	チカグロ培地を基礎としたウマ血清、ヘシ、マジわおおよび選択剤	1片以上(2、3mm以上が望ましい)	4日~1週間	ヘリコクターピロリ、尿素培地	島津、栄研	1週間
	簡易培養 (MRSAのみ)	MRSA(-)	滅菌喀痰容器、気管吸引用キット、滅菌尿コップ、滅菌スリッパ、カルチャースワブ	アミーズ培地(活性炭入りも含む)	検体材料による	2日~5日	MRSA 培地	関東化学	1週間

検査項目	基準範囲		容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
			プラス チョール、カルチャープラス シングル、滅菌シヤレ						
ペロ毒素	ペロ毒素(-)		該当なし	なし	大腸菌として分離された菌株	3 日	免疫クロマトグラフィー	タウズ	1 週間
※尿中肺炎球菌莢膜抗原	陰性		尿カップ	なし	1 mL 以上	30 分	免疫クロマトグラフィー	アボットダイクノスティクス デイカル	検査当日
※尿中レジオネラ抗原	陰性		尿カップ	なし	1 mL 以上	30 分	免疫クロマトグラフィー	アボットダイクノスティクス デイカル	検査当日
※インフルエンザウイルス抗原	陰性		専用綿棒	なし	専用綿棒 1 本(綿球全体に材料が付着する程度)	20 分	免疫クロマトグラフィー	ミスホメディ	検査当日
※RSウイルス抗原	陰性		専用綿棒	なし	専用綿棒 1 本(綿球全体に材料が付着する程度)	25 分	免疫クロマトグラフィー	栄研	検査当日
※A 群溶連菌	陰性		専用綿棒	なし	専用綿棒 1 本(綿球全体に材料が付着する程度)	20 分	免疫クロマトグラフィー	アボットダイクノスティクス デイカル	検査当日
※咽頭アデノウイルス抗原	陰性		専用綿棒	なし	専用綿棒 1 本(綿球全体に材料が付	20 分	免疫クロマトグラフィー	タウズ	検査当日

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
				着する程度)				
※ヒト麻疹ウイルス抗原	陰性	専用綿棒	なし	専用綿棒1本(綿球全体に材料が付着する程度)	30分	免疫クロマトグラフィー	Meiji Seika ファルマ	検査当日
※マイコプラズマ抗原	陰性	専用綿棒	なし	専用綿棒1本(綿球全体に材料が付着する程度)	60分	免疫クロマトグラフィー	極東製薬	検査当日
※便CDトキソ	GDH:陰性、トキソ:陰性	尿カップ	なし	母指頭大程度(3~5g)	25分	免疫クロマトグラフィー	ミズホメディ	検査当日
※ノロウイルス抗原	陰性	尿カップ	なし	母指頭大程度(3~5g)	30分	免疫クロマトグラフィー	テノカ生検	検査当日
※便ロタウイルス・アデノウイルス抗原	陰性	尿カップ	なし	母指頭大程度(3~5g)	25分	免疫クロマトグラフィー	積水メディカル	検査当日
便中ヒトコリ抗原	陰性	採取キット	アジ化ナトリウム	採便棒先端の溝全てが便で埋まるくらい	25分	免疫クロマトグラフィー	BD	検査当日
※水痘・帯状疱疹ウイルス抗原	陰性	専用綿棒	なし	専用綿棒1本(綿球全体に材料が付着する程度)	25分	免疫クロマトグラフィー	マルホ	検査当日
※単純ヘルペスウイルス抗原	陰性	専用綿棒	なし	専用綿棒1本(綿球全体に材料が付	25分	免疫クロマトグラフィー	マルホ	検査当日

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
				着する程度)				
※COVID-19 抗原+インフルエンザ ウイルス抗原	陰性	専用綿棒	なし	専用綿棒1本(綿球全体に材料が付着する程度)	30分	免疫クロマトグラフィー	ミスホメディ	検査当日
抗酸菌塗抹検査	陰性	滅菌喀痰容器、気管吸引用キット、滅菌尿コップ、滅菌スプレッシャー	なし	検体材料による	90分	チールネルゼン染色	武藤化学	3週間
※COVID-19 迅速PCR ①ID-NOW ②Smart gene	陰性	専用綿棒	①テストカートリッジ : SARS-CoV-2 テンプレート 1,2、 SARS-CoV-2 モレキュラービーズ、切断酵素、DNAポリメラーゼ、逆転写酵素、dNTPs ②テストカートリッジ : 前処理試薬、酵素、基質、プライマー、Qプローブ 抽出液 : 界面活性剤及びカトピック塩を含む緩衝液	専用綿棒1本	①20分 ②2時間	①NEAR 法 ②RT-PCR 法	①アボットダイアグノスティクス ステイカル ②ミスホメディ	検査当日

(5) 一般

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
※尿比重	1.005-1.030	尿コップ (TMC カップ)	なし	10 mL	60 分	屈折率法、化学的比重測定法	栄研	検査当日
※尿 pH(試験紙法)	4.5-7.5	尿コップ (TMC カップ)	なし		60 分	pH 指示薬法	栄研	
尿色調 #	淡黄	尿コップ (TMC カップ)	なし		60 分	RBGIR 信号機械法	栄研	
尿濁度 #	清	尿コップ (TMC カップ)	なし		60 分	散乱光測定法	栄研	
※尿糖定性(試験紙法)	(-)	尿コップ (TMC カップ)	なし		60 分	酵素法	栄研	
※尿蛋白定性(試験紙法)	(-)	尿コップ (TMC カップ)	なし		60 分	pH 指示薬の蛋白誤差法	栄研	
※尿ケトン体(試験紙法)	(-)	尿コップ (TMC カップ)	なし		60 分	アルカリロッド法	栄研	
※尿ビリルビン(試験紙法)	(-)	尿コップ (TMC カップ)	なし		60 分	アゾカップリング法	栄研	
※尿白血球(試験紙法)	(-)	尿コップ (TMC カップ)	なし		60 分	白血球エステラーゼ活性測定法	栄研	
※尿亜硝酸塩(試験紙法)	(-)	尿コップ (TMC カップ)	なし		60 分	グリース法	栄研	
※尿ウレノーゲン(試験紙法)	(±)	尿コップ (TMC カップ)	なし		60 分	アゾカップリング法	栄研	
※尿潜血(試験紙法)	(-)	尿コップ (TMC カップ)	なし		60 分	ヘモグロビンのペルオキシダーゼ作用	栄研	
※尿沈渣	赤血球 4 個以下/HPF 白血球 4 個以下/HPF	尿コップ (TMC カップ)	なし	10 mL	60 分	フローサイトメリー法 目視鏡検法	シスメックス 武蔵化学	検査当日
便潜血	(-)	採便容器 E	なし		60 分	金コロト比色法	富士フイルム和光純薬	検査当日
関節液白血球 #		滅菌試験管メッキ KR	なし	2 mL	60 分	鏡検法		2 週間
関節液ヒアルロン酸 #		滅菌試験管メッキ KR	なし		60 分	鏡検法		
関節液尿酸結晶 #		滅菌試験管メッキ KR	なし		60 分	鏡検法		
関節液赤血球、その他成分 #		滅菌試験管メッキ KR	なし		60 分	鏡検法		
胸水比重 #		滅菌試験管メッキ KR	なし	5 mL	60 分	屈折計		2 週間
胸水リバルタ反応 #	(-)	滅菌試験管メッキ KR	なし		60 分	目視法		
胸水フィブリン析出 #	(-)	滅菌試験管メッキ KR	なし		1~2 日	目視法		
胸水蛋白定量 #		滅菌試験管メッキ KR	なし		60 分	ピコカロールット法	富士フイルム和光純薬	
胸水糖定量 #		滅菌試験管メッキ KR	なし		60 分	酵素法	積水化学工業	
胸水コロイド #		滅菌試験管メッキ KR	なし		60 分	選択的電極法 (希釈)	A&T	



検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬メーカー	保存期間
腹水 Hb #		滅菌試験管メッキ KR	なし	5 mL	30分	SLS-ヘモグロビン法	シメックス	2週間
※髄液比重	1.005-1.007	滅菌試験管メッキ KR	なし	2 mL	30分	屈折法		2週間
※髄液細胞数	5 個/μL 以下	滅菌試験管メッキ KR	なし		30分	目視法		
※髄液蛋白定量	15-45 mg/dL	滅菌試験管メッキ KR	なし		60分	ビロコロール法	富士フイルム和光純薬	
※髄液糖定量	50-75 mg/dL	滅菌試験管メッキ KR	なし		60分	酵素法	積水化学工業	
※髄液クロール	120-130 mEq/L	滅菌試験管メッキ KR	なし		60分	選択的電極法 (希釈)	A&T	
妊娠反応	(-)	尿コップ (TMC カップ)	なし	1 mL	15分	イムノクロマトグラフィー	持田製薬株式会社	1日

(6) 病理検査

① 組織診検査

検査項目	検査材料	容器	添加剤	保存条件	採取・提出条件	報告時間	検査法	試薬メーカー	保存期間
手術	手術材料	検体の大きさに応じた密閉容器(タッパ <sup>®</sup> など)を使用	10%中性緩衝ホルマリン	室温	採取後、速やかにホルマリン入り容器に入れて下さい	1~2ヶ月	HE染色・特殊染色・免疫染色・遺伝子検査		作製ブロックは30年保存 標本は20年保存
生検	生検材料	ホルマリン容器(市販品)等 検体の大きさに応じた容器を使用	10%中性緩衝ホルマリン	室温	採取後、速やかにホルマリン入り容器に入れて下さい	1週間	HE染色・特殊染色・免疫染色・遺伝子検査	アジア器材	作製ブロックは30年保存 標本は20年保存
術中迅速組織診	組織検体	搬送容器に入れて提出して下さい	なし	室温	採取後速やかに提出して下さい 乾燥を防ぐ為、生食で濡らしたガーゼ等で覆ってください	当日	迅速HE染色		作製ブロックは30年保存。 標本は20年保存
術中センチネルリンパ節診断	リンパ節	鉛容器	なし	室温	採取後速やかに提出して下さい 乾燥を防ぐ為、生食で濡らしたガーゼ等で覆ってください	当日	OSNA法検査・迅速HE染色	シスマックス (OSNA法)	リンパ節可溶化液は-80℃で1年保存
標本診断(院外) ※組織診もしくは細胞診	スライド標本・ブロック等	なし	なし	室温		1週間	鏡検・HE染色・特殊染色・免疫染色・遺伝子検査		
セルブロック	体腔液等の液状検体	滅菌KRスクリュースピッツもしくは滅菌採水瓶コ500	なし	室温	依頼箋に文章でセルブロックを作製してほしい旨記載して下さい	1週間	HE染色・特殊染色・免疫染色・遺伝子検査		作製ブロックは30年保存 標本は20年保存

② 細胞診検査

検査項目	検査材料	容器	添加剤	保存条件	採取・提出条件	報告時間	検査法	試薬メーカー	保存期間
婦人科塗抹標本	塗抹標本	スライドガラスに直接塗抹	95%アルコール	室温	採取後、スライドガラスに塗抹し、速やかに95%アルコール固定液に入れてください	2週間	パパニコフ染色	武藤 MICRO SLIDES スターフrostホワイト	標本は20年保存
婦人科LBC	LBC	BD シュアパ スパ イル		室温	採取後、ブラシの先端を速やかにBD シュアパ スパ イルへ入れてください	2週間	パパニコフ染色	日本ベクトン・ディキンソン	
喀痰	喀痰	カクタンサンプルL	サコマノ液	室温	内シールをはがし、喀痰喀出後、確実に蓋を閉め、20回程度左右に振ってください。蓄痰は3日間蓄痰してください	1週間	パパニコフ染色	松波硝子工業	
気管支(鉗子スキャン・キュレット・ブラシ)	擦過標本	スライドガラスに直接塗抹	95%アルコール	室温	採取後速やかに提出して下さい スライドガラスの塗抹した検体は、速やかに固定液に入れてください 迅速診断が必要であれば、提出時にその旨お伝えください	1週間	パパニコフ染色 迅速パパニコフ染色	マツミ MAS コートスライドガラス	
気管支洗浄・BAL	洗浄液	先細ビュツ等	生理食塩水	室温	採取後速やかに提出して下さい	1週間	パパニコフ染色・ギムザ染色		
EBUS-TBNA	穿刺内容物	スライドガラスに直接塗抹		室温	事前に電話予約のうえ、検査開始時に電話連絡 内視鏡室にて迅速検査を行います	1週間	迅速PAP染色・パパニコフ染色・ギムザ染色		
CTガイト下	組織洗浄液	PP 遠沈管	生理食塩水	室温	採取後速やかに提出して下さい	1週間	パパニコフ染色	アジア器材	

検査項目	検査材料	容器	添加剤	保存条件	採取・提出条件	報告時間	検査法	試薬メーカー	保存期間
肺生検	針洗浄液	滅菌 KR スクリュースピッツ	生理食塩水	室温		1 週間		アジア器材	標本は 20 年保存
尿	自然尿	尿コップ		室温	中間尿 50 mL 程度を提出。採取後速やかに提出して下さい	1 週間	パパニコロウ染色		
カテテル尿	洗浄液	滅菌 KR スクリュースピッツ	生理食塩水	室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	パパニコロウ染色	アジア器材	
腎盂洗浄・膀胱洗浄	洗浄液	滅菌 KR スクリュースピッツ	生理食塩水	室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	パパニコロウ染色	アジア器材	
乳腺	穿刺内容物	先細スピッツ	生理食塩水	室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	パパニコロウ染色	染瀬産業社	
甲状腺穿刺	穿刺内容物	スライドガラスに直接塗抹	95%アルコール	室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	パパニコロウ染色	スターフrostスライドガラス	
	穿刺内容物	先細スピッツ	TACAS 液	室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	TACAS 液処理パパニコロウ染色	MBL TACAS Ruby	
頭頸部外科・リンパ節穿刺液(唾液腺など含む)	穿刺内容物	先細スピッツ	生理食塩水	室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	パパニコロウ染色・ギムザ染色	染瀬産業社	
体腔液	体腔液	滅菌 KR スクリュースピッツもしくは滅菌採水瓶コ500		室温	採取後速やかに提出して下さい。検体は 500ml の範囲内でできるだけ多い量を提出してください。	1 週間	パパニコロウ染色・ギムザ染色・MOC-31 染色・CEA 染色	アジア器材 栄研化学	
EUS-FNA	穿刺内容物	PS200cc ネジコップ	生理食塩水	室温	事前に電話予約のうえ、検査開始時に電話連絡 病理検査室にて迅速検査を行います	1 週間	迅速 PAP 染色・パパニコロウ染色	アジア器材	
胆汁・膝液	胆汁・膝液	滅菌 KR スクリュースピッツ		氷中	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	パパニコロウ染色	アジア器材	
脊髄液	脊髄液	滅菌 KR スクリュースピッツ		室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	パパニコロウ染色・ギムザ染色	アジア器材	

検査項目	検査材料	容器	添加剤	保存条件	採取・提出条件	報告時間	検査法	試薬メーカー	保存期間
							ザ染色		
腫瘍部穿刺液	穿刺内容物	先細スリッ	生理食塩水	室温	採取後速やかに提出して下さい	1週間	パパニコロウ染色・ギムザ染色	染瀬産業社	
腫瘍部擦過	穿刺内容物 擦過標本	先細スリッ	95%アルコール	室温	採取後速やかに提出して下さい	1週間	パパニコロウ染色・		
術中迅速細胞診	体腔液・洗浄液等	PP遠沈管	ヘパリン	室温	採取後速やかに提出して下さい。 フィブリンによる凝固を防ぐため、少量のヘパリンを添加してください	当日	迅速PAP染色・ギムザ染色・パパニコロウ染色	アシア器材	
術中迅速細胞診 (東医大針)	肺穿刺検体	東医大針(7本)をスリッに入れて提出	生理食塩水	室温	採取後、容器が倒れないよう試験管立てに立てて、輸送容器に入れ、速やかに提出して下さい	当日	迅速PAP染色		
※CMV	末梢血	紫ベノジェクトII 5.0mL	EDTA2Na	室温	当日12時までに検体を提出してください	当日中	免疫染色		検査当日

(7) 遺伝子検査

遺伝子検査については症例ごとに提出条件が異なる為、委託検査項目を含めて記載しています。

他施設より依頼を受ける際は、院内検査に準じて行います。また、検査案内を求められた際は、必要に応じて、該当箇所の抜粋を提示します。

検査項目	検査材料 該当組織型等	検体提出量	保存条件	報告時間	検査方法	試薬メーカー	検査材料 保存期間
免疫関連遺伝子再構成	組織検体 細胞検体 リンパ腫関連 腫瘍細胞割合 5%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	1 週間	PCR 法 (seminested PCR) <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">LDT</span> パリアント: <i>IgH</i> 、 <i>TCR-γ</i> 遺伝子再構成		5 年
肺癌 EGFR・BRAF 遺伝子検査	組織検体、 細胞検体 腫瘍細胞割合 10%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 3-5 枚	室温	1 週間	Real-time PCR (Cycleave PCR) 法 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">LDT</span> パリアント: <i>EGFR</i> G719C/S、S768I、T790M、L858R、L861Q Real-time PCR (AS-NEPB-PCR) 法 パリアント: <i>EGFR</i> G719A PCR 法、Direct sequence 法 パリアント: <i>EGFR</i> : Exon 18.19.20.21 (主に Exon 19 欠失、 Exon 20 挿入)、 <i>BRAF</i> Exon 15(主に V600E)		5 年
EGFR 遺伝子検査 (T790M 変異)	組織検体 (ワシメチフ適否) 腫瘍細胞割合 10%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	2 週間	外部委託(Real time PCR 法)	ロシュ・ダ・イグノ スティックス	/
EGFR 遺伝子解析 v2.0	組織検体 細胞検体 腫瘍細胞割合 10%以上  血漿検体	未染色標本 厚さ 5 μm 5-10 枚  血液 (EDTA-2K 入り真空 採血量 5 mL)	室温	2 週間	Real time PCR 法 EGFR 遺伝子変異検出キット コバス EGFR 変異検出キット v2.0  外部委託 (Real time PCR 法) EGFR 遺伝子変異検出キット コバス EGFR 変異検出キット v2.0	ロシュ・ダ・イグノ スティックス	5 年

検査項目	検査材料 該当組織型等	検体提出量	保存条件	報告時間	検査方法	試薬メーカー	検査材料 保存期間
肺癌 KRAS G12C 変異 解析	組織検体 腫瘍細胞割合 10%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	4-10 日	外部委託(Real time PCR 法) therascreen KRAS 変異検出キット RGQ 「キアゲン」	キアゲン	5 年
大腸癌 RAS・BRAF 遺伝子検査	組織検体 細胞検体 腫瘍細胞割合 20%以上	未染色標本 厚さ 5-10μm 2-5 枚	室温	1-2 週間	Real-time PCR (HRM) 法、 Direct sequence 法 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">LDT</span> バリエーション: KRAS : Exon 2.3.4、 NRAS : Exon 2.3.4 BRAF : Exon 15		5 年
RAS/BRAF 遺伝子検査	組織検体 大腸がん 腫瘍細胞割合 10%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	5-10 日	PCR-rSSO 法	MBL	5 年
RAS BEAMing	血液検体 大腸がん	Streck 採血管 全血 10mL	室温	5-7 日	外部委託(BEAMing 法)	シスメックス(SRL)	
BRAF 遺伝子検査	組織検体 固形腫瘍 腫瘍細胞割合 10%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	2 週間	外部委託(PCR-rSSO 法)	MBL (SRL)	
BRAF 遺伝子検査 (サブアラブエブ)	組織検体 皮膚メラノーマ 腫瘍細胞割合 30%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	2 週間	外部委託(Real time PCR 法)	シスメックス・ヒュー リュー (LSI)	
肺癌オンコマイン Dx TT マル チ7 遺伝子 CDx システム	組織検体 非小細胞性肺がん 腫瘍細胞割合 30%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5-10 枚	室温	2 週間	外部委託(次世代シーケンス法)	サーモフィッシュャーサイ エンティフィック (SRL)	
肺癌コンバクトパ® ネル	組織検体 細胞検体 非小細胞性肺がん 腫瘍細胞割合 5%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5-10 枚  細胞検体 2mL 以下	室温 GM 管 : 冷蔵 沈渣 : -80°C	3 週間	外部委託(次世代シーケンス法)	DNA チップ® (SRL)	
ROS1 融合遺伝子検査	組織検体 細胞検体	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	1 週間	ツーステップ® Real-time RT-PCR 法 OncoGuide AmoyDx ROS1 融合遺伝子検出キット使用	シスメックス	5 年

検査項目	検査材料 該当組織型等	検体提出量	保存条件	報告時間	検査方法	試薬メーカー	検査材料 保存期間
	非小細胞性肺がん 腫瘍細胞割合 30%以上						
AmoyDx 肺癌マルチ遺伝子 PCR パネル	組織検体 非小細胞性肺がん 腫瘍細胞割合 10%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 10 枚	室温	2 週間	Real-time PCR 法 AmoyDx 肺癌マルチ遺伝子 PCR パネル使用+ コンパニオン項目 : <i>EGFR</i> , <i>BRAF</i> , <i>ALK</i> , <i>ROSI</i> , <i>MET</i> , <i>KRAS</i> G12C、 <i>RET</i> 研究用項目 : <i>HER2</i> , <i>KRAS</i> (G12C 以外), <i>NTRAK</i>	シスメックス	5 年
甲状腺がん RET 融合 遺伝子・BRAF 遺伝子 検査	組織検体 甲状腺がん 腫瘍細胞割合 30%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5-10 枚	室温	2 週間	外部委託(次世代シーケンズ法)	サーモフィッシュサイ エンティフィック (SRL)	
GIST 関連遺伝子検査	組織検体 細胞検体 GIST 関連 腫瘍細胞割合 20%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 2-5 枚	室温	1 週間	Direct sequence 法 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">LDT</span> パリアント : <i>KIT</i> : Exon 9,11,13,14,17,18 <i>PDGFRA</i> : Exon 12,14,18		5 年
甲状腺関連遺伝子検査	組織検体 細胞診検体 甲状腺がん 腫瘍細胞割合 20%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 2-5 枚	室温	1 週間	Real time PCR 法(HRM 解析) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">LDT</span> Direct sequence 法 パリアント : <i>KRAS</i> Exon 2,3, <i>NRAS</i> Exon 2,3 <i>HRAS</i> Exon 2,3, <i>BRAF</i> Exon 15 <i>PAX8-PPAR</i> γ, <i>RET-PTCL/PTC3</i>		5 年
マイクロサテライト不安定性検査 (リン症候群)	組織検体 固形腫瘍 腫瘍細胞割合 50%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	2 週間	マルチプレックス PCR-フラグメント解析法 MSI 検査キット (FALCO) 使用	ファルコバイオシステムズ	5 年
マイクロサテライト不安定性検査 (コンパニオン診断薬)	組織検体 固形腫瘍 腫瘍細胞割合 50%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	2 週間	マルチプレックス PCR-フラグメント解析法 MSI 検査キット (FALCO) 使用	ファルコバイオシステムズ	5 年



検査項目	検査材料 該当組織型等	検体提出量	保存条件	報告時間	検査方法	試薬メーカー	検査材料 保存期間
Ewing肉腫/PNET関連 遺伝子検査	新鮮(凍結)組織 細胞検体 腫瘍細胞割合20%以上	5mm <sup>3</sup>	-80℃凍結	1週間	RT-PCR法、Direct sequence法 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">LDT</span> バリエント: <i>EWS-Fli1</i> 、 <i>EWS-ERG</i>		5年
粘液型脂肪肉腫関連 遺伝子検査	新鮮(凍結)組織 細胞検体 腫瘍細胞割合20%以上	5mm <sup>3</sup>	-80℃凍結	1週間	RT-PCR法、Direct sequence法 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">LDT</span> バリエント: <i>TLS-CHOP</i> 、 <i>EWS-CHOP</i>		5年
滑膜肉腫関連 (SYT-SSX) 遺伝子検査	組織検体 細胞検体 腫瘍細胞割合20%以上	未染色標本 厚さ5-10μm 2-5枚 新鮮組織 5mm <sup>3</sup>	室温 -80℃凍結	1週間	RT-PCR法、Direct sequence法 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">LDT</span> バリエント: <i>SYT-SSX.1</i> 、 <i>SYT-SSX.2</i>		5年
横紋筋肉腫関連 PAX3/7-FKHR 遺伝子 検査	組織検体 細胞検体 腫瘍細胞割合20%以上	未染色標本 厚さ5-10μm 2-5枚 新鮮組織 5mm <sup>3</sup>	室温 -80℃凍結	1週間	RT-PCR法、Direct sequence法 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">LDT</span> バリエント: <i>PAX3-FKHR</i> 、 <i>PAX7-FKHR</i>		5年
子宮内膜間質肉腫関 連遺伝子検査	組織検体 細胞検体 腫瘍細胞割合20%以上	未染色標本 厚さ5-10μm 2-5枚	室温	1週間	PCR法、Real time PCR法、Direct sequence法 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">LDT</span> バリエント: <i>JAZF-JJAF1</i> 、 <i>YWHAE-FAM22A/B</i>		5年
Giant cell tumor 関連遺 伝子検査	組織検体 細胞検体 腫瘍細胞割合20%以上	未染色標本 厚さ5-10μm 2-5枚	室温	1週間	PCR法、Direct sequence法 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">LDT</span> バリエント: <i>H3F3A</i> 、 <i>H3F3B</i>		5年
HER2 FISH 検査	組織検体 乳がん 胃がん 大腸がん	未染色標本 2枚 厚さ 乳がん 6μm 胃・大腸がん 4μm	室温	1週間	Fluorescence in situ Hybridization (FISH) 法 パステーション®HER-2 DNAプローブキット使用	アボットジャパン	1ヶ月
ALK 融合遺伝子検査	組織検体 非小細胞性肺がん	未染色標本 厚さ4μm 4枚	室温	2週間	外部委託(FISH法)	アボットジャパン (SRL)	

検査項目	検査材料 該当組織型等	検体提出量	保存条件	報告時間	検査方法	試薬メーカー	検査材料 保存期間
FISH 検査	組織検体	未染色標本 厚さ 5 μm 2 枚	室温	1 週間	Fluorescence in situ Hybridization (FISH) 法	各種 probe アボットジャパン ZytoLigh	1 ヶ月
Foundation One (がんゲノムプロファイリング 検査)	組織検体 固形腫瘍 腫瘍細胞割合 30%以上	HE 1 枚 未染色標本 厚さ 5-10 μm 10 枚～必要枚数	室温	3 週間	外部委託(次世代シーケンス法)	中外製薬 (SRL)	
Foundation One Liquid (がんゲノムプロファイリング 検査)	血液検体 固形腫瘍	血液(EDTA-3K) 末梢全血をセルフ リーDNA 抽出用 採血管 1 本あたり 8.5mL ずつ、計 2 本採取	室温	1-2 週間	外部委託(次世代シーケンス法)	中外製薬 (SRL)	
NCC オンコパネルシステム (がんゲノムプロファイリング 検査)	組織検体 血液検体 固形腫瘍 腫瘍細胞割合 30%以上	未染色標本 厚さ 5-10 μm 5 枚～必要枚数 血液(EDTA-2K)	冷蔵  室温	3 週間	外部委託(次世代シーケンス法)	シスメックス (LSI)	
GenMineTOP (がんゲノムプロファイリング システム)	組織検体 血液検体 固形腫瘍	HE 1 枚 未染色標本 厚さ 5-10mm 5 枚～必要枚数 血液(EDTA-2K)	室温	2-3 週間	外部委託(次世代シーケンス法)	コニカミノルタ(LSI)	
Guardant 360 CDx (がんゲノムプロファイリング 検査)	血液検体 固形腫瘍	Streck 採血管 1 本あたり全血	室温	1-2 週間	外部委託(次世代シーケンス法)	ガードアントヘルス ジャパン(SRL)	

検査項目	検査材料 該当組織型等	検体提出量	保存条件	報告時間	検査方法	試薬メーカー	検査材料 保存期間
検査)		10mL ずつ、 計2本採取					
myChoice 診断システム	組織検体 卵巣がん 腫瘍細胞割合 20%以上	HE 1枚 未染色標本 厚さ 5 μm 8枚	室温	3-4 週間	外部委託(次世代シーケンス法)	ミリアト・ジェネ イクス(SRL)	
オンコタイプ Dx 乳がん再 発スクリーン検査	組織検体 乳がん 浸潤径 2mm 以上の腫瘍 で腫瘍細胞割合 5%以上	厚さ 5μm 連続切片 15枚	室温	15-25 日	外部委託(RT-PCR 法)	エグザクトサイエ ンス(SRL)	
BRACAnalysis	血液検体 固形腫瘍	血液(EDTA-2K) 7.0mL	室温	10-18 日	外部委託(PCR およびサリゲーション法)	ミリアト・ジェネ イクス(SRL)	
HBOC スクリーニング	血液検体 HBOC	血液(EDTA-2Na) 2.0mL	冷蔵	21-22 日	外部委託(NGS 法および MLPA 法)	FALCO	
シングルサイト	血液検体	血液(EDTA-2Na) 2.0mL	冷蔵	14-15 日	外部委託(サリゲーション法または MLPA 法)	FALCO	
MMR スクリーニング	血液検体	血液(EDTA-2Na) 2.0mL	冷蔵	21-22 日	外部委託(NGS 法および MLPA 法)	FALCO	
HPV 関連遺伝子検査	組織検体 腫瘍細胞割合 20%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 3-5 枚	室温	1 週間	PCR 法、Direct sequence 法 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">LDT</span> バリエーション : 37type		5 年

検査項目	検査材料 該当組織型等	検体提出量	保存条件	報告時間	検査方法	試薬メーカー	検査材料 保存期間
COVID-19 (RT-PCR) (SARS-Cov-2(新型コロナウイルス)核酸増幅検査)	鼻咽頭拭い液	指定培地・スワブ 指定容器	冷蔵	当日	Real-time RT-PCR 法 (Takara SRAS-CoV-2 ダイレクト PCR 検出キット使用)	タカラバイオ	2週間
COVID-19 (RT-PCR) (SARS-Cov-2(新型コロナウイルス)核酸増幅検査)	唾液 (該当職員)	指定容器	室温	当日	Real-time RT-PCR 法 (Takara SRAS-CoV-2 ダイレクト PCR 検出キット使用)	タカラバイオ	2週間
個人識別 (STR)	指定組織 指定細胞	未染色標本 厚さ 5 μm 3-5 枚	室温	1 週間	PCR 法 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">LDT</span>		5 年
CEA mRNA PCR 定性	腹腔洗浄液 腹水 胃がん	指定容器 抗凝固剤使用不可	冷蔵		PCR 法 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">LDT</span>		5 年
CEA mRNA PCR 定量	腹腔洗浄液 腹水 胃がん	指定容器 抗凝固剤使用不可	冷蔵		Real time PCR 法 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">LDT</span>	Roche	5 年
バイオバンク事業	手術時組織検体	正常組織 10mm <sup>3</sup> 病変部組織 10mm <sup>3</sup>	提出時は 室温		検体採取		/

(8) 生理検査

【注意事項】

- ◆ 全ての検査項目共通の受け入れ不可基準：検査に対して同意が得られない場合、検査中に同意が得られなくなった場合、状態の急変時
- ◆ COVID-19 陽性の場合は生理検査室内での検査は出来ません。
- ◆ ベッドでの入室が出来ませんので、ストレッチャーでの入室をお願いします。
- ◆ 予約検査の説明は付き添いの方にする場合があります。
- ◆ 呼吸機能検査では、COVID-19 に関する問診と検温を行い、37.5℃以上の発熱がある場合は検査をお断りする場合があります。
- ◆ 全ての検査項目の検査所要時間について：検査内容や患者状態によって所要時間を超える場合があります。

検査項目	測定方法	基準範囲		検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
※ 心電図	標準 12誘導法	調律	sinus rhythm	10-30分	10分	当日夕方	日本光電
		心拍数	60-100 /分				
		P波	I、IIで正 IIで幅3mm未満、高さ2.5mm未満 V1で高さ2mm未満、Pterminal forceの絶対値が0.04mm/秒未満				
		PQ時間	0.12-0.20s				
		QRS	肢誘導においてQRS電気軸が正常で IIIとaVL以外に異常Q波がなくQRS時間が2.5mm未満であり胸部誘導においてR波の増高(r progression)が正常で、V1以外に異常Q波がなく、QRS電位が正常(SV1+RV5 or V6<35mm,RV5 or V6<26mm)				
		ST	等電位線あるいはPQ部分に一致し、上昇も下降もしていない。ただし、右側胸部誘導や早期再分極例では正常でもST上昇がみられうる				
		T	aVRで陰性であり、I、II、V2-V6で陽性で、高さは12mm未満かつR波の1/10以上である III、aVR、aVF、V1では、T波は陰性でもよい。さらに、若年成人では正常でもV2、V3に陰性				

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
		T波がみられうる				
	QT	$QTc=QT/\sqrt{RR}=0.35\sim0.44$				
	U	陽性でT波の高さの5-50%				

○注意事項(検査説明・患者準備等)

胸部、手首、足首を出し、ベッド上で仰臥位、安静

○受け入れ不可基準

- ・検査できない患者：安静維持が困難な場合
- ・禁忌疾患：なし
- ・注意を要する患者または相対性禁忌：なし

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
負荷心電図#	マスター2 階段負荷法 (ダブルマスター負荷)	陰性	30~40分	検査後15分	当日夕方	日本光電

○注意事項(検査説明・患者準備等)

・患者準備：上半身はできるだけ薄着になってもらい、場合によっては病衣を貸し出す。靴下は脱ぎズボンの裾はまくる。心電図記録時は、胸部および手首、足首を露出、仰臥位で安静

・3分間に高さ9インチ(約23cm)奥行き10インチ(約25cm)幅約24インチ(約61cm)の凸型2の階段を階段昇降をし、その前後に心電図を記録。階段昇降の回数は年齢・性別・体重で決定

○受け入れ不可基準

- ・検査できない患者：階段昇降ができない場合
- ・禁忌疾患：うっ血性心不全兆候(呼吸困難、浮腫、腹水など)を示すもの、心筋梗塞急性期・脳出血、脳塞栓などの新しい脳血管障害、急性心筋炎、急性肺塞栓、肺梗塞、急性(熱性)感染症、大動脈解離、血栓性静脈炎、重症の大動脈弁狭窄および閉塞性肥大型心筋症、心室頻拍、多源性、連発性またはR on T性心室性期外収縮
- ・注意を要する患者または相対性禁忌：頻脈性上室性不整脈、重症な高血圧症(250/120mmHg以上)、心室瘤、著しい心拡大、重症心疾患、妊娠中毒症、流産または早産のおそれがある妊娠後期、重症貧血、重症な代謝性疾患(糖尿病、甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症)、チアノーゼ性心疾患、高度の徐脈性不整脈(洞性徐脈、洞停止、洞房ブロック、心室調律、洞不全症候群)、心室性期外収縮が頻発するとき、重症な肺高血圧症

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
トレッドミル検査#	Mason-Likar 法 (Mason-Likar 変法)	陰性	30分~1時間	検査後 15分	当日夕方	フクダ電子

○注意事項(検査説明・患者準備等)

- ・検査前にトイレを済ませておく
- ・上半身は病衣を貸出し、下は運動しやすいズボン (トレーニングパンツなど) または貸し出しの半ズボンを着用してもらう。靴下は脱ぎ、ズボンの裾はまくる。時計等ははずす。胸毛が多い場合は剃毛する場合がある。
- ・心電図を付けながら、トレッドミル上で歩き (走り) ながら、心電図、血圧変化を見る。

○受け入れ不可基準

- ・検査できない患者：運動負荷が困難な者
- ・禁忌疾患：同上
- ・注意を要する患者または相対性禁忌：同上

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
ホルター心電図	CM5・NASA 誘導法	有所見なし 心電図の正常値については心電図の項を参照	1日		毎週火曜日の午後	フクダ電子

○注意事項(検査説明・患者準備等)

- ・腕時計または携帯電話など時間の分かる物を用意する。
- ・筆記具を用意する。
- ・機械装着時は胸部を出しベッド上で仰臥位
- ・機械装着時の入浴、シャワーは不可
- ・電気毛布などの一部使用制限あり

○受け入れ不可基準

- ・検査できない患者：長時間心電図計を装着していることが困難な者
- ・禁忌疾患：
- ・注意を要する患者または相対性禁忌：皮膚に電極が貼れない状態の患者 (テープかぶれが特に酷い等)、10 Kg 未満の小児の患者

検査項目	測定方法	基準範囲		検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
肺活量 (SVC)	気量型	%VC	80%以上	10~20分	検査後10分	なし	チェスト
努力性肺活量 (FVC)		FEV <sub>1.0</sub> / FVC	70%以上	10~20分	検査後10分		
最大換気量 (MVV)		%MVV	80%以上	10~20分	検査後10分		

○注意事項(検査説明・患者準備等)

- ・原則座位で検査
- ・身長・体重の測定・確認
- ・安静状態を保持しておく(直前の喫煙・飲食・運動等を避ける)
- ・身体を締め付けるようなものは緩めて楽に呼吸できる状態にする。

○受け入れ不可基準

- ・検査できない患者：理解できない者、気切の患者
- ・禁忌疾患：開放性結核患者、気胸、肺塞栓
- ・注意を要する患者または相対性禁忌：心血管疾患、脳梗塞、脳出血、もやもや病、動脈瘤などの血管疾患を有する患者、MRSAなどの呼吸器感染症の患者、過換気症候群の患者、起立性低血圧症の患者(DLco検査)

検査項目	測定方法	基準範囲		検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
機能的残気量 (FRC)	閉鎖回路法 (He)	%FRC 80~120% %RV 80~120% RV/TLC 20~35% (60才まで) 35~40%以下 (60才以上)		15~40分	検査後10分	なし	チェスト
肺拡散能 (DLco)	single breath 法	%DLco	80%以上	15~40分	検査後10分	なし	
		%DLco/V <sub>A</sub>	80%以上				

○注意事項(検査説明・患者準備等)

- ・原則座位で検査
- ・身長・体重の測定・確認
- ・安静状態を保持しておく



- ・身体を締め付けるようなものは緩めて楽に呼吸できる状態にする。
- ・検査開始前5分以上の安静を保ち、少なくとも食後2時間以上経過してから検査する。
- ・酸素吸入をおこなっている患者は5分以上酸素吸入を中止後に検査を行うのが望ましい。
- ・飲酒は検査4時間前から禁酒、喫煙は24時間前から禁煙する。

○受け入れ不可基準

○受け入れ不可基準

- ・検査できない患者：理解できない者、気切の患者
- ・禁忌疾患：開放性結核患者、気胸、肺塞栓
- ・注意を要する患者または相対性禁忌：心血管疾患、脳梗塞、脳出血、もやもや病、動脈瘤などの血管疾患を有する患者、MRSAなどの呼吸器感染症の患者、過換気症候群の患者、起立性低血圧症の患者(DLco検査)

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
O <sub>2</sub> 消費量#		予測値参照	30分	検査後10分	なし	チェスト
BMR#		±15%以内	30分	検査後10分	なし	

○注意事項(検査説明・患者準備等)

- ・早朝空腹時に検査
- ・検査前日は心身の過労をさけ、夜10時には就寝のこと。夕食は普通の食事を適度にとり、多量の肉食や飲食は避ける。夕食後は飲水および服薬などは中止
- ・検査当日の朝は、まったく飲食を止め、タバコも吸わない。検査は最後の食事から12-14時間後に測定が望ましい。
- ・外来患者は1時間前になるべく静かに来院してもらい。病棟患者は車椅子にて検査室へきてもらい、30分ほど安静にする。
- ・読書、談話はしない。
- ・女性の場合月経時は避ける

○受け入れ不可基準

○受け入れ不可基準

- ・検査できない患者：理解できない者、気切の患者
- ・禁忌疾患：開放性結核患者、気胸、肺塞栓
- ・注意を要する患者または相対性禁忌：心血管疾患、脳梗塞、脳出血、もやもや病、動脈瘤などの血管疾患を有する患者、MRSAなどの呼吸器感染症の患者、過換気症候群の患者、起立性低血圧症の患者(DLco検査)

検査項目	測定方法	基準範囲			検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
		成人	男性	女性				
心エコー	Mモード法	成人	男性	女性	30~40分	診断後報告	エコー検討会（週1回）後	GEヘルスケア・ジャパン
		Ao径	28-41 mm	25-36 mm				
		LA径	23-40 mm	22-41 mm				
		左室拡張末期径	38-55mm	34-51mm				
		左室収縮末期径	20-37 mm	18-33 mm				
		心室中隔厚	7-11 mm	7-11 mm				
		左室後壁厚	7-11 mm	7-11 mm				
		右室径	18-32 mm	17-32 mm				
		駆出率 EF (teichholz)	55-85 %	55-88 %				
	PW法	E/A	1-2	1-2				
		Dct	160-240ms	160-240ms				
		E/E(LW側)	<7.1	<7.1				
	断層法	成人の場合						
		僧房弁前尖レベル	左室拡張末期径	36-52 mm				
			左室収縮末期径	23-39 mm				
		腱索レベル	左室拡張末期径	35-60 mm				
			左室収縮末期径	21-40 mm				
		左房径	27-45 mm					
	大動脈径	22-36 mm						
	modified Simpson法		男性	女性				

検査項目	測定方法	基準範囲			検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
		左室拡張末期容積	62-170 mL	55-101 mL				
	(biplane)	左室収縮容積	14-76 mL	13-60 mL				
		左房容積	20-57 mL	15-46 mL				

○注意事項(検査説明・患者準備等)

- ・左側臥位、仰臥位での検査
- ・検査前にトイレを済ませておく
- ・胸部が出るよう服を脱ぐ、または薄手のシャツなどまくり上げる。

○受け入れ不可基準

- ・検査できない患者：幼児等で体動が激しく、危険を伴い、検査続行が困難となった場合

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
下肢静脈エコー	断層法	・深部静脈の血栓を認めない ・血管径の拡張や浮腫を認めない	30~40分	診断後報告	エコー検討会(週1回)後	GEヘルスケア・ジャパン
下肢静脈エコー	PW法	大腿静脈での呼吸性変動を認める				

○注意事項(検査説明・患者準備等)

- ・仰臥位、座位での検査

○受け入れ不可基準

- ・検査できない患者：体動が激しく危険を伴い検査続行が困難な場合
- ・禁忌疾患：
- ・注意を要する患者または相対性禁忌：

検査項目	測定方法	基準範囲		検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー	
頸動脈エコー	断層法	IMT	0.5-1.0 mm	30~50 分	検査後 1 時間	なし	GEヘルスケア・ジャパン	
		総頸動脈径	7.0±0.9 mm					
		内頸動脈径	5.4±1.0 mm					
		椎骨動脈径	3.1±0.6 mm					
	PW 法	総頸動脈						
		最高血流速度	90±20 cm/s					
		平均血流速度	47±12 cm/s					
		拡張末期血流速度	21±7 cm/s					
		内頸動脈						
		最高血流速度	63±20 cm/s					
		平均血流速度	37±13 cm/s					
		拡張末期血流速度	21±7 cm/s					
		椎骨動脈						
		最高血流速度	56±17 cm/s					
		平均血流速度	30±10 cm/s					
		拡張末期血流速度	15±7 cm/s					
その他								
拡張末期血流速比 (E/D ratio)	<1.3							

○注意事項(検査説明・患者準備等)

- ・仰臥位での検査

○受け入れ不可基準

- ・検査できない患者：体動が激しく危険を伴い検査続行が困難な場合
- ・禁忌疾患：
- ・注意を要する患者または相対性禁忌：

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
標準純音聴力検査#	気導聴力測定法		10~20分	検査後10分	なし	リオン
	骨導聴力測定法					

○注意事項(検査説明・患者準備等)

○受け入れ不可基準

- ・検査できない患者：理解できない者
- ・禁忌疾患：
- ・注意を要する患者または相対性禁忌：

検査項目	測定方法	基準範囲		検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
簡易聴力検査（気導のみ）#	気導聴力測定法	健康診断	1000 Hz ≤ 30 dB	4000 Hz ≤ 40 dB	5~10分	検査後10分	なし リオン
		人間ドック			5~10分	検査後10分	

○注意事項(検査説明・患者準備等)

○受け入れ不可基準

- ・検査できない患者：理解できない者
- ・禁忌疾患：
- ・注意を要する患者または相対性禁忌：

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
インピーダンス検査#	ティンパノメトリー法		15~30分	検査後10分	なし	リオン
	レフレックス検査		15~30分	検査後10分		

○注意事項(検査説明・患者準備等)

- ・検査中は、談話したりせず、安静座位をとる

○受け入れ不可基準

- ・検査できない患者：
- ・禁忌疾患：
- ・注意を要する患者または相対性禁忌：(レフレックス検査) 鼓膜が高度に菲薄化している場合、内耳瘻孔

検査項目	測定方法	基準範囲		検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
血管伸展性検査#	心臓足首血管指数法	CAVI	~8.9	30~40分	検査後15分	なし	フクダ電子
	足関節上腕血圧比法	ABI	0.91-1.40				

○注意事項(検査説明・患者準備等)

- ・検査中は安静状態にし、談話したり手足を動かしたりしない

○受け入れ不可基準

- ・検査できない患者：
- ・禁忌疾患：
- ・注意を要する患者または相対性禁忌：むくみがあったり、出血傾向がある場合、血液のうっ滞が血栓を作る可能性がある場合、うっ滞が末梢循環障害を生じる可能性がある場合、カフの装着部に、炎症、化膿性疾患、外傷等がある場合、点滴中の四肢、人工透析シャントのある四肢、カテーテル等を装着している四肢にはカフは装着できない

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間		報告時間	診断	機器メーカー
脳波	10/20法	別記します。下記参照。	小児科	1~2時間	検査後15-20分	小児科で診断	日本光電
			小児科以外	1~1.5時間	検査後15-20分	脳外科・神経内科で診断	

○脳波の基準範囲

(1) 覚醒時

① 健全成人

覚醒、安静時の成人(25~65歳)の脳波所見は以下の通り。

(7) 閉眼状態で左右対称のα波(10Hz前後、30~50μV)が後頭部優位に出現する。

- (イ) 優位律動は、開眼、音、痛み刺激、精神活動により減衰し（ $\alpha$ 減衰、 $\alpha$ ブロッキング）、睡眠期には減少・消失する。
- (ウ) 左右対称部位での $\alpha$ 波の振幅は50%以内、周波数差は1Hz以内である。
- (エ) 低振幅 $\beta$ 波（10~20 $\mu$ V）を前頭部優位に認め、てんかん発作波や徐波などの異常波形を認めない。

② 高齢者

65歳以上の脳波をさすが、45歳以降には側頭部に少量の低振幅 $\theta$ 波（特に左）が出現するようになる。高齢者の脳波の特徴は優位律動の周波数が加齢とともに遅くなり、8~9Hzとなる。

③ 小児

3カ月で後頭部に律動性 $\theta$ 波が開始する。1~1.5歳で $\alpha$ 波が出現する。5~6歳で $\alpha$ 波と $\theta$ 波の量がほぼ等しくなる。8歳では8~9Hzの $\alpha$ 波が優位となる。前頭・側頭部にかなりの $\theta$ 波があっても問題はない。15~25歳では、ほぼ成人と同じ9~11Hzの $\alpha$ 波となるが、若年者後頭部徐波（posterior slow waves of youth）や、徐 $\alpha$ 異型律動（slow  $\alpha$  variants）がみられる。

(2) 睡眠時

① 健常成人

(ア) 第I期（入眠期）

$\alpha$ 波の周波数が遅くなって消失し、 $\theta$ 波が出現する。第II期（軽睡眠期）に移行する時期には頭蓋頂鋭波（vertex sharp transient）が出現する。

(イ) 第II期（軽睡眠期）

$\theta$ 波と同程度の周波数だが、振幅は増加し、ときどき睡眠紡錘波（sleep spindle）がみられる。

(ウ) 第III、IV期（深睡眠期）

高振幅 $\delta$ 波がみられる。第III期では2Hz以下で振幅が75 $\mu$ V以上の徐波が記録の20~50%を占める。第IV期では2Hz以下で振幅が75 $\mu$ V以上の徐波が記録の50%以上を占める。

(エ) レム睡眠

第I期に近い脳波を呈す。

② 高齢者

レム睡眠は加齢に伴い減少し、50歳代では20%、60~70歳代では15%程度となる。

③ 小児

3カ月で紡錘波、5~6カ月で頭蓋頂鋭波が出現する。小児では覚醒~睡眠に至る変化が急で、予測不可能なことがある。睡眠時に異常と間違いやすい生理的リズムが出現するため、覚醒度の変化に気を付けて脳波を読む必要がある。

○注意事項(検査説明・患者準備等)

- ・原則ベット上、仰臥位にて検査。
- ・楽な服装で、頭髪は整髪料など使用せず、清潔な状態で
- ・空腹でないことが望ましい
- ・イヤリング、ピアスははずす
- ・服薬が必要な患者は検査開始前に診療科または病棟で服薬のこと
- ・検査前にトイレを済ませておく

○受け入れ不可基準

- ・検査できない患者：電極装着ができない患者、電極の装着ができて、起き上がるなど動作が激しい患者、歯を食いしばる、啼泣が激しいなど筋電図の混入が激しい患者
- ・禁忌疾患：
- ・注意を要する患者または相対性禁忌：以下の疾患の診断または疑いのある患者に過呼吸賦活はしない。

重篤な心疾患、急性期の脳血管障害、重篤な呼吸器疾患、もやもや病

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
神経伝導速度#	運動神経伝導検査	/	項目数による 片手片足で約60-90分	検査後 30分	依頼科で診断	日本光電
	感覚神経伝導検査（逆行法）		両側上肢で30-40分			

○注意事項(検査説明・患者準備等)

- ・検査前にトイレを済ませておく
- ・検査部位が見えるよう、厚手の服は脱いでもらう。

○受け入れ不可基準

- ・検査できない患者：小児等で検査の協力が得られない場合
- ・禁忌疾患：ペースメーカー植え込み患者、植え込み型除細動器を入れている患者
- ・注意を要する患者または相対性禁忌：中心静脈など心臓に近いところまでラインが挿入されている患者



検査項目	測定方法	基準範囲		検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
短潜時体性感覚誘発電位 #	SSEP	上肢		60分	検査後 30分	依頼科で診断	日本光電
		EP	7.9±0.6 ms				
		N13	12.7±0.5 ms				
		N20	18.6±0.6 ms				
		CCT	5.9±0.3 ms				
		下肢		60分			
各頂点潜時は、下肢の長さや加齢に影響を受けるため、 頂点間潜時と併せ異常の判定を行う。 ・ N20:20 msec 付近に出現する陰性波 ・ P39:39 msec 付近に出現する陽性波							

○注意事項(検査説明・患者準備等)

- ・ 検査前にトイレを済ませておく
- ・ 検査部位が見えるよう、厚手の服は脱いでもらう。

○受け入れ不可基準

- ・ 検査できない患者：小児等で検査の協力が得られない場合
- ・ 禁忌疾患：ペースメーカー植え込み患者、植え込み型除細動器を入れている患者
- ・ 注意を要する患者または相対性禁忌：中心静脈など心臓に近いところまでラインが挿入されている患者

検査項目	測定方法	基準範囲		検査所要時間	報告時間	診断	機器メーカー
聴性感覚誘発電位 #	ABR	I 波潜時 (80dB)	1.6±0.1 ms	60分	検査後 30分	脳外科・神経内科で診断	日本光電
		II 波潜時 (80dB)	2.8±0.1 ms				
		III 波潜時 (80dB)	3.8±0.1 ms				
		IV 波潜時 (80dB)	5.0±0.2 ms				
		V 波潜時 (80dB)	5.8±0.2 ms				

○注意事項(検査説明・患者準備等)

- ・楽な服装で、頭髪は整髪料など使用せず、清潔な状態で・イヤリング、ピアスははずす
- ・検査前にトイレを済ませておく
- ・小児で安静が保てない者などは、睡眠させる・暴れる者などは鎮静等が必要

○受け入れ不可基準

- ・検査できない患者：高度難聴例では脳幹機能の把握を目的とする検査はできない
- ・禁忌疾患：
- ・注意を要する患者または相対性禁忌：

(9) 委託検査

委託検査項目については電子カルテからオーダーが可能です。

電子カルテ上からオーダーできない委託検査項目は、オーダー画面の「別紙の外注あり（結果報告あり）」を選択したラベルとともに外注検査依頼書を提出していただく必要があります。

委託検査（SRL）については、電子カルテのマニュアル類＞臨床検査科にて総合検査案内を参照できます。

ご不明な点は外注検査 SRL（内線 2239）にお問い合わせください。

病理検査の委託検査（PD-L1、HER2(4B5)など）については、組織検査として電子カルテよりオーダーを行ってください。不明な点は病理検査（内線 2248、2249）にお問い合わせください。

